

伊賀市 事務事業評価シート

施設の建設

事業名	1006	中学校施設耐震補強改修事業	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	10	教育費
			項	03	中学校費
			目	01	学校管理費
担当部課名	教育部教育総務課			細目	104
作成者氏名	塚脇 逸子	連絡先	22-9675	細々目	03
					学校施設耐震補強改修事業

事業の計画・内容

建設目的 地震等の災害から生徒の安全を確保するとともに、地域の避難所としても整備する。	建設内容	1 建設用地	
		2 建設面積(延床面積)	
		3 規模・構造	
		4 総事業費(千円)	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
	事業費(B)	2,306	9,500	3,000
②支出内訳(千円)	委託料	2,096	9,500	3,000
	工事費			
	その他	210		
	合計(A+B)	3,026	10,220	3,720
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	630	3,800	
	地方債			2,700
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	2,396	6,420	1,020
上記①～③に関する特記事項				

運営体制の予定

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託 (委託先:)
2 配置予定人員	1枝
3 年間運営費	
4 市内の主な類似施設	

事業年度

開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 20 年度
------	----------	------	----------

進捗状況

区分	年度				
	H17	H18	H19	H20	H21
計画進捗率	100%				
進捗率					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
調査、設計、工事済施設の割合	分子:調査、設計、工事済施設数 分母:調査、設計、工事予定施設数	平成 18 年度 100%

事業開始時からの状況変化等

国、県においても重要視している事業である。平成17年度は耐震補強改修工事に向けての耐震診断業務を実施。

評価	必要性	4	屋内運動場は、災害時に避難所にもなることから、年次計画に沿って耐震補強工事を続行する。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		